

佐々木希 主演！ 縁(えにし)The Bride of Izumo

ハワイ国際映画祭 Spotlight on Japan 部門 観客賞にノミネートが決定！
さらに、1月16日（土）より全国順次公開が決定しました！

～ご紹介のお願い～

ハワイ国際映画祭 11月12日（木）～22日（日）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび佐々木希さんが主演を演じることで注目の映画『縁(えにし)The Bride of Izumo』が、11月12日（木）～22日（日）にかけて開催される第35回ハワイ国際映画祭のSpotlight on Japan部門 観客賞（HIFF Audience Award）へのノミネートが決定しました。



ハワイ国際映画祭は、1981年に初めて開催され、アジア作品を中心に、数多くの素晴らしい映画作品を世界に紹介してきた国際映画祭です。日本からも多数の映画が出品されており、過去にはハワイ国際映画祭最高の栄誉である金蘭賞を、「たそがれ清兵衛」（2003年）、「茶の味」（2004年）等が受賞、2014年には「思い出のマーニー」「深夜食堂」などといった作品が上映されております。

この度、ハワイ国際映画祭にノミネートが決定した本作『縁(えにし)The Bride of Izumo』は、出雲大社による初めての映画撮影全面協力のもと、天使のような美貌から絶対的な人気を集め佐々木希を主演に迎え、神話の国・出雲を舞台に紡がれる人々を結ぶ「縁(えにし)」の物語を描いた感動のヒューマンストーリーです。ヒロイン飯塚真紀を、佐々木希が繊細な演技で見事に演じ切っている他、多彩な顔触れのキャスト陣、さらに『恋する惑星』等で世界的に活躍するカメラマン、クリストファー・ドイルによる映像美も必見です。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、名誉あるハワイ国際映画祭にノミネートが決定した本作を、ぜひ貴媒体にてご紹介いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

【『縁(えにし)The Bride of Izumo』 作品情報】



世界を魅了する日本の美のルーツ…出雲大社の地で紡がれる人々の「縁(えにし)」！

【あらすじ】

東京都内の出版社に勤務する飯塚真紀（29）は大手建設会社勤務のエリート・中村和典（30）との結婚式を控えていた。そんな頃、同居する祖母のあきゑが亡くなる。あきゑの遺品を整理した真紀は、桐の箱に納められた白無垢と婚嫁届の束を見つける。婚嫁届の夫の欄には「秋国宗一」と書かれ、ほかは空欄となっていた。祖母の納骨のため、真紀は生まれ故郷の出雲へ向かう。そして祖母の死を伝えるため、婚嫁届の住所を訪ねたが「秋国宗一」は既に転居した後だった。真紀の人探しに協力する、じいみ漁師・大森充（35）は、かつて神楽の組い手として活動していたが、周囲の出雲に対する想いとの相違に、憤っていた。真紀は出雲で充と過ごす時間の中で、自分のなかの何かが変わっていくのを感じていた。それは充もまた同じだった。そんな頃、東京に居る婚約者・和典は真紀と「秋国宗一」を繋ぐ手紙を見つける。花火大会の夜、それぞれの縁(えにし)がつながっていく。やがて、真紀は白無垢姿で嫁入りをする。そこで、出雲の花嫁・真紀を待っていたのは…。

【出演】

佐々木希 井坂俊哉 平岡祐太 りりィ 森本敏史 (FUJIWARA) 根岸季衣 いしだ杏成
佐野史郎 / 国広富之

【スタッフ】

監督：堀内博志

撮影監督：クリストファー・ドイル

2016年1月16日（土）より、ヒューマントラストシネマ有楽町
渋谷シネパレスほか全国順次ロードショー！！

【この件に関するお問い合わせ先】

『縁(えにし)The Bride of Izumo』宣伝協力 ■株式会社フロンティア・エンターブライズ 担当／久永・青木
TEL.03-5565-1121 FAX.03-5565-1261 hisanaga@frontier-e.co.jp